

月刊 ゆがの通信

2020年5月号

発行：ゆがの薬局

ウイルスなどの病気の外的要因は粘膜から！ 「衛益顆粒」で「衛気」を強化しましょう

病気の外的要因は粘膜から

新型コロナウイルスの感染が拡大しており、マスクの着用や手洗い、また外出を控えて人との接触数を減らすなどの感染防止・予防方法が毎日のように報道され、みなさまも実践されていることと思います。

コロナウイルスに限らず、細菌、花粉、ホコリ、化学物質など人間の身体を害する外的要因は目（結膜）・鼻・口・喉などの粘膜から体内に侵入することがわかっていきます。鼻・口からの侵入を阻止するためにマスクを、目（結膜）からの感染を防ぐためにしっかりと手洗いと顔を触る行為の防止があげられているのです。



「衛気」のチカラが身体を守る

同じような環境にありながら、感染する人と感染しない人がいたり、重篤になる人や無症状の人がいるのはなぜでしょう？ これは人間の身体がもと

も持っている「免疫力」の差だと思われます。漢方ではウイルスなど身体を害する外的要因を「邪気（じゃき）」と呼び、体内に侵入を防ぎ病気を予防することとを重視しています。そのために大事なのが「衛気（えき）」の働きです。衛気は皮膚や目・鼻・気管支などの粘膜細胞を強化して免疫力を整え、邪気から身体を守（衛）ることで、体表に免疫というバリアを張り巡らせるのです。

不規則な生活や食生活の乱れ、運動不足などにより衛気が不足したり、加齢による衛気不足などもあり、皮膚や粘膜の免疫力が低下して、病気へと進展してしまつことが考えられます。

「丹溪心法」という漢方の古典に「玉屏風散（ぎよくへいふうさん）」という処方があります。身体の表面に屏風を立てて外からの邪気を防いで身体を守るといふ意味ですが、衛気を養い防衛力を強化する処方です。現在は「衛益顆粒（えいえきかりゅう）」という名前前で販売されています。



「衛益顆粒」は、皮膚や粘膜を強化する黄耆（オウギ）、外的要因を体外に追

い出す働きをする防風（ボウフウ）、胃腸を強化してエネルギーを補充する白朮（ビャクジュツ）などを配合し、不足する衛気を養い、体内の防衛力を高める手助けをします。

マスク・手洗いに加えて、「衛益顆粒」で防衛力を高めて「粘膜のマスク」も手に入れて、少しでも病気を防ぎましょう。

《免疫チェック》

- ・体がだるい
- ・息切れしやすい
- ・咳き込むことが多い

これらの症状には注意が必要です。

イスクラ産業株式会社

「衛益顆粒S」（第二類医薬品）
九〇包入り（三〇日分）
八、〇〇〇円＋税



(C)イスクラ産業株式会社

「衛益顆粒」についてのご相談・質問は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。



1ヶ月分 8200円（税込）

「こころがワクワクするとからだも元気に」

やる気がおこらない、イライラしやすい、心配事ばかりで不安、うつ、眠れない方
ケアバランスでこころを安定させ健康な毎日を送りましょう

ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>